

あつい心で未来を創ります



中部鋼鈑株式会社

Company Profile



ごあいさつ



代表取締役社長

重松久美男

中部鋼鈑は1950年の創業以来、東海地区最初の鋼板メーカーとして、一貫した厚板生産を通じ、社会を支えるものづくりに貢献してまいりました。電炉厚板メーカーとしての特性を活かした、小ロット・多品種・短納期生産に徹するとともに、長年にわたり培ってきた技術を駆使して開発した被削性改良鋼板やレーザ切断用鋼板などオリジナル製品をはじめ、高品質な製品を安定的に供給することで、お客様からは高い評価をいただいております。

製造設備は、市街地に立地する製鉄所としてコンパクトに集約されていますが、日本最大級の200トン電気炉や製鋼～圧延直結プロセスを実現した連続鑄造設備を保有し、効率的な生産を実現しております。また環境負荷低減に向けた取り組みも積極的に展開しております。

当社は、「100年企業」を目指し、これからも「顧客信頼度ナンバーワン」をコンセプトに業績向上に努めてまいります。併せて、組織体制、コンプライアンス体制、リスク管理体制を一層充実させることで、コーポレートガバナンス、内部統制の強化にも継続的に取り組み、公正で透明性の高い経営を進め、社会から信頼を寄せられる企業を目指してまいります。

存在理念

私たちは、中部鋼鈑にかかわる全ての人々の
幸せを実現するために存在します
私たちは「資源リサイクル」による鉄づくりを原点として、
新たな社会的価値の創出に挑戦します

経営理念

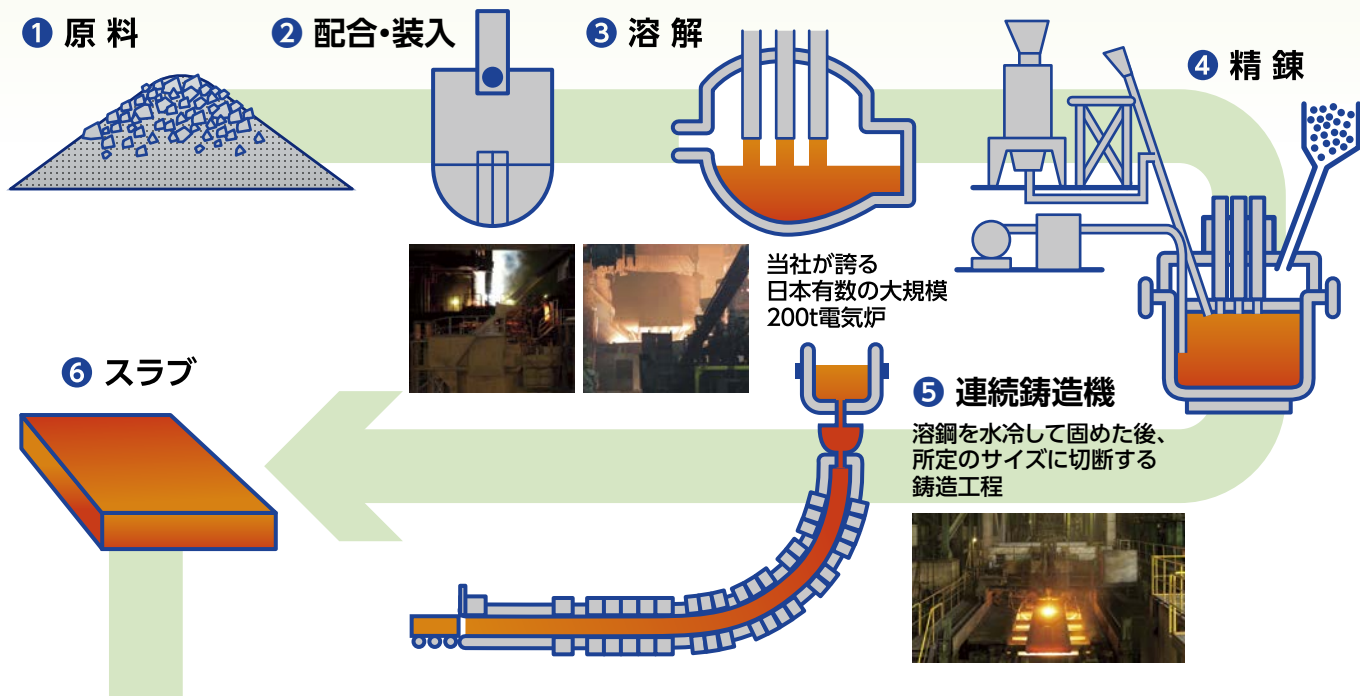
人を基本とする経営を実践します
トータル・テクノロジーを基盤とし、市場を見つめた経営を実践します

製鋼～圧延一貫製造プロセスから鋼板ができるまで

製鋼～圧延一貫の製造プロセス、電気炉操業により、多品種、小ロット、短納期生産が可能です。

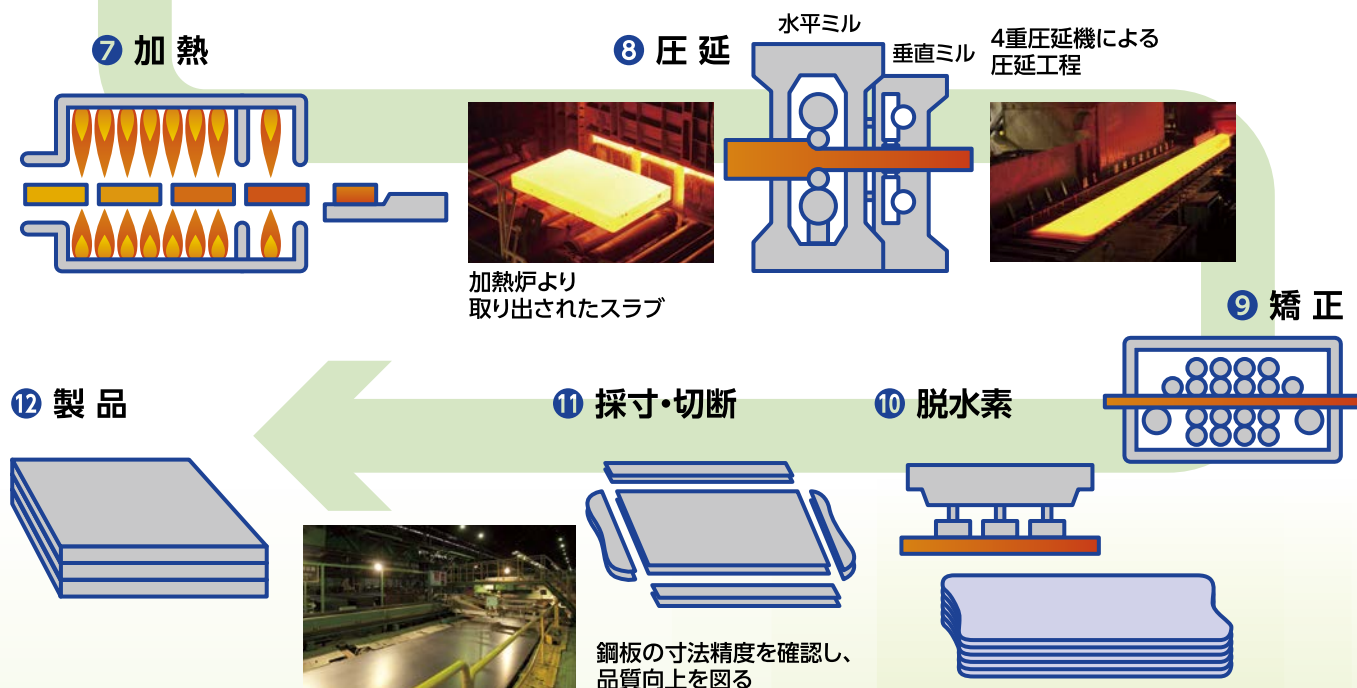
製 鋼

原料の鉄スクラップを200t電気炉で溶かし、成分調整してスラブ（鋼片）にします。



圧 延

製鋼工程でできたスラブを加熱し、所定の寸法に延ばして厚板製品にします。



当社サイトにて、各製造工程ごとの
操業風景の動画がご覧いただけます。

製鋼工程 ▶



圧延工程 ▶



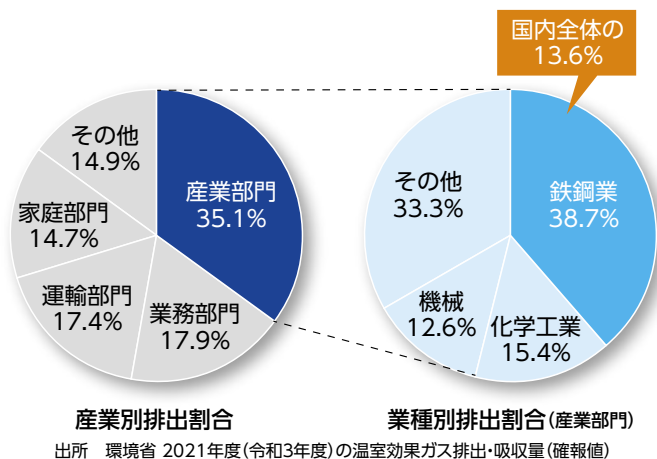
中部鋼鈑は電炉厚板の供給を通じて 脱炭素・循環型社会の構築に貢献します

電気炉による鉄づくりは温室効果ガス排出の少ない、環境にやさしい製鉄法です。

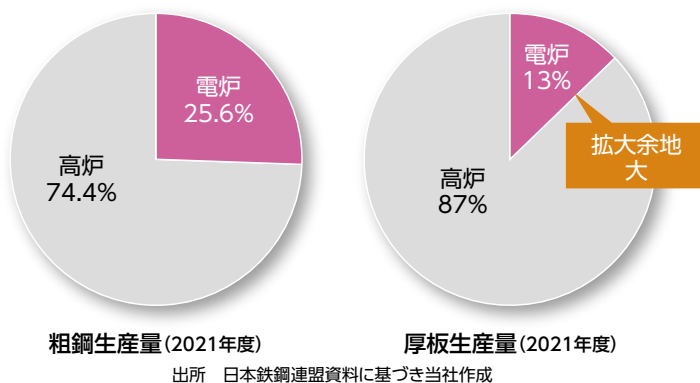
脱炭素社会の実現に向けて

鉄鋼業は国内の製造業で最もCO₂の排出が多く、脱炭素社会の実現に向けた対応が求められています。そして、実現に向けた解決策の一つとして注目が集まっているのが、電気炉による生産へのシフトです。現在、日本国内における粗鋼生産は鉄鉱石とコークスを原料とする高炉法が大多数を占めておりますが、CO₂排出量が高炉の4分の1以下といわれている電炉へ切り替えることで、大幅な排出削減が可能となります。また、当社が製造している厚板は特に高炉による生産比率が高く、電炉のシェアを拡大する余地が大きい品種です。中部鋼鈑は製造プロセスにおけるCO₂排出量のさらなる削減を進めるとともに、生産能力の向上にも取り組み、市場における電炉比率を高めることで、脱炭素社会の実現に貢献します。

産業別CO₂排出割合(電気・熱配分後)

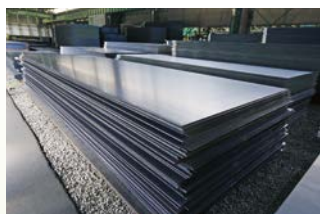


国内鉄鋼生産における電炉比率



リサイクル資源である 鉄スクラップを利用したモノづくり

製品の主原料として鉄スクラップを使用しています。老朽化して解体された建物から発生した解体屑や、工場などで発生する加工屑などが鉄スクラップとして当社に納入されます。ほぼ100%国内で調達できる鉄スクラップを再生して厚板を製造することにより、資源循環型のモノづくりを実現しています。



地域との交流と社会貢献

地域に根ざした企業として、近隣小学生や近隣住民の皆様を対象とした工場見学会開催、社外清掃活動や近隣学区主催のクリーンキャンペーンへの参加、環境情報・防災情報などに関する近隣住民の皆様との意見交換会の実施、各種地域活動への支援を行っております。



当社サイトに、サステナビリティに関する
取り組みを掲載しています。

サステナビリティ▶



統合報告書▶



中部鋼鉄の厚板は、日本の産業を支えています



中部鋼鉄が製造する「厚板」は板厚6mm以上の鋼板で、主に社会インフラを支える部分に使用されています。一般的に鉄鋼製品には高層ビルなど鋼構造物の躯体を支える「強度」、パワーショベルのアームなど強い負荷や衝撃に耐えうる「粘り強さ（靱性）」、鋼が持つ強度を損なうことなく切断、切削、溶接、曲げなどが可能な「加工性」などの特性が要求されます。これに加え、厚板は条鋼・形鋼などの鉄鋼製品に比べ高性能・高品質を求められることが多く、製品が重厚長大なため高水準の製造技術が求められます。当社は高炉鉄鋼メーカーよりも比較的小規模である設備を用いながら、電炉操業のメリットを生かし、より柔軟な生産形態に基づいて顧客ニーズに合わせた製品を供給しております。

当社はISO9001認証を取得し、各生産プロセスでは徹底された工程管理により、製品品質の向上と安定化に努めております。製品としてはJIS（日本工業規格）に則したJIS規格品に加え、JIS規格品の性能に一段の加工性などを付加したオリジナル製品を製造しております。

当社製品の使用実績一覧

鉄道車輛



建築

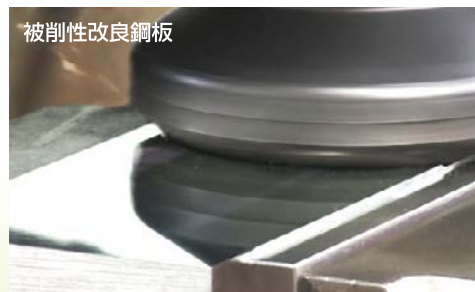


産業機械



オリジナル製品の一例

被削性改良鋼板



レーザ切断用鋼板



会社概要

会社名 中部鋼板株式会社

本社・製造所 〒454-8506
名古屋市小川区小碓通五丁目1番地
TEL: 052-661-3811

東京営業所 〒103-0027
東京都中央区日本橋二丁目3番4号
日本橋プラザビル 13階

大阪営業所 〒550-0002
大阪市西区江戸堀一丁目9番1号
肥後橋センタービル 7階

設 立 昭和25(1950)年2月15日

代 表 者 重松 久美男

資 本 金 59億7百万円

従 業 員 約400名

事 業 内 容 厚鋼板の製造・販売
鋼板の加工・販売

市 場 情 報 東証プライム、名証プレミア(5461)

敷 地 232,900㎡ (約70,000坪)

関連企業



明徳産業株式会社
機械設備の設計・製作、
保守整備
<http://www.meitoku-plant.co.jp/>



シーケー商事株式会社
商事業務
(鉄鋼製品、原材料等)
<http://www.ckcorp.co.jp/>



シーケークリーンアド株式会社
広告看板企画製作、
業務用厨房向け
グリスフィルターのレンタル
<https://www.ck-clean-ad.co.jp/>



シーケー物流株式会社
運送、荷役事業
危険物倉庫事業
<https://www.ck-logistics.co.jp/>

